

令和4年度富田林市親学習リーダー養成講座

富田林市の Topic (富田林市きらめき創造館) において、9月7日(水)、12日(月)、26日(月)の3日間で親学習リーダー養成講座が実施されました。

第1回9月7日(水)

第1回は、家庭教育を取り巻く状況や大阪府の家庭教育支援の取組みについて府職員からの説明と、親学習教材「がまんする」の体験がありました。親学習リーダーとして進行するために必要なファシリテートや計画の立て方について学んでいました。

受講者には、親学習を今までに体験したことが無い方もおられ、「がまんする」について保護者の立場で参加し、良さに気づいていました。



第2回9月12日(月)、第3回9月26日(月)

第2回、第3回は、河内長野親楽習リーダー会「おや☆らく」さんが講師として模擬ワークや進行の練習などが行われました。

第2回の親学習教材「はなれる」を用いた模擬ワークでは、「おや☆らく」さんの進行で親学習を体験した後で、その時行われたアイスブレイキングやルール紹介、ファシリテートする際の意図や配慮等について説明がありました。

第3回では、受講者自らが親学習リーダーとして進行役を練習しました。親学習教材「かさねる」を用いて、家庭教育支援に関わっている地域の方々を対象に行うという設定です。みんなで進行表を作成し、親学習リーダーと参加者の役割を交代しながら、受講者全員が親学習リーダーを体験していました。進行表を作成する際には、分刻みの細かな流れを計画する事に驚き、「この時間でいけるかな?」と悩まれる場面もありました。

受講者の質問に講師の「おや☆らく」さんが丁寧に答えて、受講者の表情が「?」から「!」に変わる様子が印象的でした。



受講者の感想

- 初めて聞く言葉がたくさんあった。共感や4つのルールなどとても大事なことなんだと気づくことができた。
- 今まで、自分の思いを伝えることはしてきたけれど、人の話を引き出し、ファシリテートすることの難しさを感じたので、練習していきたい。
- 親学習に参加したことが無かったが、受講者として参加していたら、自分の子育ても変わっていたかなと思う。
- 「楽しかった。来てよかった。」と思ってもらえる場づくりができたらと思う。